

はあと

メディカルインフォメーション

第120号

2024年 4月 26日

発行：東京臨海病院

東京都江戸川区臨海町 1-4-2

電話 03-5605-8811 (代表)

FAX 03-5605-8113

発行責任者：臼杵 二郎

編集：広報委員会/診療情報管理課

■ 災害対策向上訓練を実施しました (令和6年3月14日)

さる3月14日、皆様の多大なご協力のもと、**災害対策向上訓練**を無事やり遂げることが出来ました。

* * *

思い返しますと、5年以上前から「私が塩漬けにしていた」BCP作成と、コロナ禍もあり、なかなか一歩を踏み出せないでいた【**災害訓練**】をどうしたらよいものかと、日々、副事務部長と悶々としておりました。そこに偶然に出くわした都立広尾病院減災対策支援センター小野川淳(あつし)先生が協力を快諾してくださったのが昨年8月でした。

その後「なんとか年度内に一度、形ある訓練を！」という我々の熱意(危機感?)に減災対策支援センター部長(当時)中島康先生、他都立広尾病院の事務の方々も乗ってくださり、当院防災対策委員会の方々、とくに副看護部長、外来師長らを中心に、また「現場の主演」各病棟の主任看護師の方々が「減災カレンダー」というテキストを用いて、いろいろな会議の時間をお借りして啓発活動をくりかえし、当日の訓練を迎えることができました。

* * *

当日は、小野川先生がまず、災害対策本部の設置をすることはどういうことか、というところから執行部役員に午前中に説明があり、しかし、事前にシナリオは一切明かされること無くまさに「**ぶつつけ本番**」で**14時スタート**しました。



首都圏直下を震度6の地震が襲った、と、まず1分間、個々の安全確保。そして患者さんの安全確認と進みます。執行部会議室を災害対策室本部と設定を宣言して、情報の収集をアナウンスします。



各部署、各病棟の方々が、途中二次災害に巻き込まれぬようヘルメットを装着して対策室にかけこみ(事前に各部署

副院長 神田 大

に隠していた「赤封筒に入った被害状況」の報告、そしてその時点で収集された対策室に集まっている全体の情報と、その時点での当院の方針(闘う(診療継続する)か撤退(避難する)か)を現場に戻し皆に共有する。



第2報の報告。ダメージの状況はどうか。人は足りているのか、足りないのか?引き続き当院はどうするのかを現場に報告する。情報の共有を確実に、そんな流れで訓練は進みました。



あたふたしている私のまわりで迅速的確に動く事務の方々。冷静に病院長と事務部長が全体をアセスメント。副看護部長が興奮するスタッフを落ち着かせる。ときどき小野川先生の「神の声」が私にふってくる。私にとっては非常に長く感じる1時間でした。

* * *

これから先が大事で、今後3年かけて、停電時のカルテ運用、救急外来との連携や、帰宅困難者対策など、より現実に対応するための訓練を継続して参ります。その先は、これを江戸川区に、東京都区東部医療圏に発信するところまで出来ればと考えております。



■「看護の日」イベントを開催します

5月12日は、近代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで「看護の日」と制定され、各地で看護に関するイベントが開催されます。今年度は、イオン葛西店の4階催事場で開催いたします。

昨年同様に、各種健康相談・測定、心肺蘇生体験、さらに今年度は助産師による授乳相談を加え、健康増進、疾病予防、感染予防対策、認知症に関する相談を地域の皆さまにより近い場所で開催します。お知り合いにもお声かけください。多くの皆さまの参加をお待ちしております。

■日時 2024年5月12日(日)

■場所 イオン葛西店 4階催事場

★参加費無料、申し込み不要です。お誘い合わせのうえお気軽にご参加ください。



昨年の看護の日イベントの様子

■「第24回 東京臨海病院 区民公開講演会」のお知らせ

「もっと知りたい 心不全」

参加費無料
事前申込み

1▶ 心不全を知ろう ～循環器内科のおはなし～

野本 和幹 (循環器内科)

2▶ 心不全を知ろう ～心臓血管外科のおはなし～

寶亀 亮悟 (心臓血管外科)

3▶ 心不全の看護を知ろう

須藤 愛 (心不全看護認定看護師)

■日時 / 2024年6月1日(土)
13:15 ~ 15:50(12:50 受付開始)

■場所 / タワーホール船堀
(小ホール)

★ご参加には、事前申込みが必要です。

①会場での参加

①氏名 ②年齢 ③性別 ④住所 ⑤電話番号 を明記のうえ、下記のいずれかでお申し込みください。

●院内に設置してある「受付BOX」へ投函

●FAX送信 FAX番号: 03-5605-7586(診療情報管理課宛)

●メール送信 メールアドレス / kouenkai@tokyorinkai.jp

②WEBでの参加

(利用ツール: Cisco Webx Meetings)

QRコードからお申込みください。
【申込期日】5月27日(月)まで



【お問い合わせ】東京臨海病院 事務部 診療情報管理課 TEL:03-5605-8811(代) (受付時間: 土日・祝日を除く平日9:00 ~ 17:00)

■「糖尿病教室」のお知らせ

毎回異なるテーマを設けて、糖尿病の治療や療養について役立つ教室を開催しています。

■時間 13:00 ~ 14:00 (12:40 開場)

■場所 大会議室

■参加費 無料 ■申込み 不要

※当日は直接会場までお越しください。

日程	テーマ	担当
5/14 (火)	・糖尿病とは ・糖尿病の合併症と検査の話	糖尿病専門医
6/13 (木)	・糖尿病の食事について	管理栄養士
7/11 (木)	・糖尿病の運動 ～血糖値を下げる運動を知ろう～	理学療法士

※内容は変更になる可能性があります。ご了承ください。

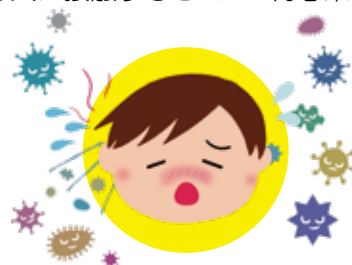
ICT times Vol.58

麻疹(はしか)が発生しています

今年3月、麻疹(はしか)が東京と大阪で発生しニュースになりました。感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2~3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われています。

平成27年にWHOは日本を麻疹排除国として認定しましたが、最近は渡航者も増えたことに伴い海外からの感染者が増えていると考えられています。国内ではワクチンを1~2歳時と、小学校に入学する前に定期接種していますが、接種率は95%程度であり、学校のクラスに1~2名程度は免疫を獲得していない事になります。インフルエンザや新型コロナウイルスと違い、麻疹は免疫がない人が感染している人に接触すると100%感染してしまうため、集団免疫(周りの人たちが免疫を獲得していることにより、免疫がない人も感染しにくくなる)は期待できません。その頼みの綱のワクチンも現在は、供給不足により定期接種のお子さん優先となっています。

日常的に、手洗いやうがいを行い、咳や鼻水など風邪の症状があるときはマスクを着用して感染の予防に努めましょう。また、風邪の症状から皮疹など認められた際はかかりつけ医療機関に電話連絡のうえ受診しましょう。



■ アルミカー（シルバーカー）をご利用ください

外来の患者さん用として、アルミカー（シルバーカー）をご用意しました。

“移動や歩行に不安がある際”など、

お困りの時にご利用ください。

ご利用の際は、お近くの職員にお声かけください。

■ 設置場所／入院受付前



NEW FACE

2024年4月に着任した医師を紹介します。

健診センター	医員	竹内 敦子 (タケウチ アツコ)	産婦人科	医員	脇坂 昌平 (ワキサカ ショウヘイ)
外科	医員	河口 恵 (カワグチ メグミ)	メンタルクリニック	医員	児玉 悠貴 (コダマ ユウキ)
麻酔科	医員	飯塚 ますみ (イツカ マスミ)	皮膚科	医員	朝比奈 優実 (アサヒナ ユミ)
小児科	医員	三井 清誉 (ミツイ キヨマロ)	循環器内科	医員	松島 昭典 (マツシマ アキノリ)
循環器内科	医員	高橋 くらら (タカハシクララ)	泌尿器科	医員	太田 広天 (オオタ ヒロタカ)
外科	医員	仲川 裕喜 (ナカガワ ユウキ)	消化器内科	医員	池嶋 俊亮 (イケジマ シュンスケ)
呼吸器内科	医員	永野 惇浩 (ナガノ アツヒロ)			



■ 面会について

2024年4月1日より面会時間が以下の通り変更となりました。

■ 面会時間 **15:00 ~ 20:00**

※面会時間 15 ~ 30分程度 ※面会人数は2名程度の少人数とします。



■ 小児科 診療体制縮小のお知らせ (令和6年4月より)

医師の異動等のため、令和6年4月より当分の間、診療体制を縮小いたします。

皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。

■ 診察体制／【外来】完全予約制に移行【入院】受け入れ停止【救急】夜間休日の小児救急患者の受け入れ停止

■ 問い合わせ先／小児科外来 電話：03(5605)8811 (代表)

■ 院内にて無料 Wi-Fi がご利用できます

【利用可能エリア】 ■ 外 来／受付・会計窓口、診療科待合、他 ■ 病 棟／各病棟、デイルーム、他

■ その他／健康医学センター

※利用規約をよく読んでからご利用ください。(病院ホームページに掲載)

■ 休診のお知らせについて

当院ホームページにて、休診のお知らせを掲載しております。ご予約以外で受診される際ご確認をお願いいたします。

また、医師の急な都合により、休診情報を掲載できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 「東京臨海病院公式 Facebook」

東京臨海病院では Facebook ページで、病院の院内・院外活動について情報発信を行っています。

■ 4C 病棟 Instagram はじめました！

4C 病棟 (産婦人科病棟) で Instagram をはじめました。フォローよろしくお願いします！



病院ホームページ



Facebook

Follow me ♥



@TOKYORINKAI_SANKA



【5・6・7月の土曜診療日】 5月11・25日、6月8・22日、7月13・27日

■ 受付時間 ■ 午前8時～午前10時30分 原則として予約診療はいたしません。

★詳しくは病院ホームページをご覧ください <http://www.tokyorinkai.jp/>

地域包括支援センターをご存知ですか？

【地域包括支援センター】は、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置し、3職種のチームアプローチにより、主に地域の高齢者の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行います。主な業務は以下の通りです。

① 介護予防ケアマネジメント

「要支援」と認定された人やこれから支援や介護が必要になると考えられる人に【介護予防ケアプラン】を作成します。



② 総合相談・支援

住民の様々な相談を受け付け、制度横断的に関係機関の情報提供や紹介をします。行政機関、保健所、医療機関、児童相談所など必要なサービスにつなぐ役割を担います。



③ 権利擁護

成年後見制度の活用促進、また高齢者虐待の早期発見・対応・防止に向けた取り組みを行います。



④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域のケアマネージャーへの日常的個別指導・相談等に応じます。



○ポイント！

介護保険申請の受付も【地域包括支援センター】で行えます。

○ご注意！

これらの【地域包括支援センター】は市区町村ごとに**名称が異なる**場合があります。

★例えば・・・

江戸川区：「熟年相談室」 江東区：「長寿サポートセンター」 市川市：「高齢者サポートセンター」など
お住まいの地域の窓口を知りたい場合は、各自治体のホームページに掲載されていますのでご確認ください。
また市区町村の介護保険課や当医療福祉相談室でもお問い合わせいただけます。

〈まとめ〉

【地域包括支援センター】は身近で頼れる相談窓口と言えます。私たち医療機関も密に連携をとり、患者さんの療養生活上の支援に取り組んでいます。最近ではヤングケアラーへの支援も重要視され、福祉・介護・医療・教育の関係機関が連携し、切れ目なく支援することで早期発見と対応が望まれています。

“介護のことで誰に相談したらいいかわからない” “病気で今まで通りの暮らしが送れなくなった” “一人暮らしが辛い” “財産管理に不安がある”などの困りごとが生じた際は、一人で悩まず、ぜひ相談してみましょう。

ご相談ください



■ 編集後記

暖かくなり桜が咲くと全国各地で行われているマラソン大会が終了します。私は2月の埼玉マラソンで念願の3時間半を切るタイムで完走しました。30歳から走り始めて47歳でフルマラソンの自己ベスト更新です。トレーニングの距離や時間はその日の気分で決められるので気楽でいいですね。4月になると富士五湖ウルトラマラソン 118km に参加して私の今シーズンは終了、そしてトライアスロンの準備です。

ここまでいくと一体何が楽しいんですかね？？



診療実績

2024年3月の当院の実績は以下のとおりです。

病床数：400 床
医師数（2024年3月1日現在）：77 名
外来延患者数：14,249 名
入院延患者数：9,124 名
手術件数：248 件